令和7年関川村議会7月（第6回）臨時会議会議録（第1号）

○議事日程

令和7年7月29日（火曜日） 午前10時 開会

- 第 1 会議録署名議員の指名
  - 第 2 諸般の報告
  - 第 3 議案第61号 令和7年度関川村一般会計補正予算（第3号）
-

○本日の会議に付した事件

- 第 1 会議録署名議員の指名
  - 第 2 諸般の報告
  - 第 3 議案第61号 令和7年度関川村一般会計補正予算（第3号）
-

○出席議員（8名）

1番	小 澤 仁 君	2番	加 藤 つや子 君
3番	川 崎 哲 也 君	4番	近 敬 志 君
5番	近 壽 太 郎 君	8番	菅 原 修 君
9番	平 田 広 君	10番	鈴 木 紀 夫 君

○欠席議員（2名）

6番	加 藤 和 泰 君	7番	高 橋 正 之 君

○地方自治法第121条の規定により出席した者

村 長	加 藤 弘 君
教 育 長	津 野 庄 一 郎 君
政 策 監	野 本 誠 君
総 務 課 長	渡 邊 浩 一 君
農 林 課 長	富 樫 吉 栄 君

○事務局職員出席者

議会事務局長	河 内 信 幸
議会事務局主幹	小 池 由 美 子

午前10時00分 開会

○議長（小澤 仁君） ただいまの出席議員は8名です。

定足数に達していますので、これより令和7年関川村議会7月（第6回）臨時会議を開会します。

6番、加藤和泰さん、7番、高橋正之さんから欠席の届出がありました。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

議事進行によろしくご協力をお願いします。

例規集等の閲覧のため、議員及び執行部の皆さんにのみ、議場におけるタブレット端末等の使用を許可します。

日程第1、会議録署名議員の指名

○議長（小澤 仁君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会議の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、5番、近 壽太郎さん、8番、菅原 修さんを指名します。

日程第2、諸般の報告

○議長（小澤 仁君） 日程第2、諸般の報告を行います。

地方自治法第235条の2第3項の規定により、令和7年6月分の月例出納検査の結果報告書が提出されています。委員控室に保管していますので、ご覧ください。

以上で諸般の報告を終わります。

日程第3、議案第61号 令和7年度関川村一般会計補正予算（第3号）

○議長（小澤 仁君） 日程第3、議案第61号 令和7年度関川村一般会計補正予算（第3号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。村長。

○村長（加藤 弘君） 本日は、お忙しい中、臨時議会にご出席いただきまして大変ありがとうございます。

今回お諮りいたします議案第61号は、令和7年度関川村一般会計補正予算（第3号）でございます。

このところ、高温で雨がなかなか降らないという状況が続いております。また、村内でも熊の出没が多発しているという状況でございます。今回の補正は、そうした状況の中、農地の渇水対策と、9月から始まります危険鳥獣に対する緊急銃猟の制度に対応するため、必要な経費をお願いします。

るものでございます。

補正予算の詳細につきましては総務課長に説明させますので、どうぞよろしく願いいたします。

○議長（小澤 仁君） 総務課長。

○総務課長（渡邊浩一君） それでは、令和7年度関川村一般会計補正予算（第3号）について、詳細を説明させていただきます。

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ170万円を追加し、総額をそれぞれ67億820万円とするものです。

最初に、歳出から説明させていただきます。

8ページを御覧ください。

5款1項3目農業振興費でございます。

こちらは、9月からの危険鳥獣に対する緊急銃猟制度に対応するためのものでございます。

10節の需用費でございますが、熊スプレーなどの購入費として8万円でございます。

11節の役務費につきましては、物損に対する保険料として3万円。

17節の備品購入費につきましては、防護盾、プロテクターなどの購入に充てるための備品購入費として59万円を計上してございます。

7目の農業農村整備事業費につきましては、補助金でございまして、かん水用機械等整備対策補助金として100万円でございます。こちらは、ポンプの借上料や燃料費などに対しまして、補助率50%で補助する予定としてございます。

続いて、歳入でございます。

7ページを御覧ください。

19款1項1目繰越金で今ほどの歳出の予算、こちらを前年度繰越金として170万円を計上するものでございます。

説明は以上です。

○議長（小澤 仁君） これで提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありますか。9番、平田さん。

○9番（平田 広君） 8ページの農業農村整備事業費へ、かん水用機械等整備対策資金100万円上がっていますけれども、ポンプの油の補助だということで、2分の1なんです、ほかの市町村のを見ても、遡って7月1日から実施していますけれども、うちの村は、そういう期間はいつからなんですか。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） ただいまのご質問ですが、期間は7月1日から9月30日までということで考えております。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

9番、平田さん。

○9番（平田 広君） これは農地全部じゃなくて、田んぼだけなのですか。畑は対象外。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） こちらの方は、基本的には田んぼがメインになるかと思えますけれども、畑の方も対象にしたいと考えております。

ただ、家庭菜園的などところについては対象外というふうに考えております。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

8番、菅原さん。

○8番（菅原 修君） 8番、菅原です。

同じ8ページの17節のところですけども、もう少し細かく、この備品の説明をお願いしたいと思えます。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） 備品の方ですけども、細かく言いますと、防護盾が6個です。防護服が3着、防じん手袋が3組、防犯ベストが4着、以上でございます。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

8番、菅原さん。

○8番（菅原 修君） ほかに猟友会に対する手当、今年は恐らく木の実がならないので、秋には相当熊が出るのが予想されますけれども、猟友会に対する手当てというか、そういうのは見ていないですか。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） こちらの方は自治体の方で別な予算がございますので、そちらの方で対応しております。既存の、既決予算の方でありますので、今回の補正には上げておりません。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

10番、鈴木さん。

○10番（鈴木紀夫君） 10番、鈴木です。

かん水の方の質問ですけども、このポンプ借上料ということで50%、これ上限というのはありますか。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） 上限については、ございません。必要な部分ということで、地元というか農家の負担もありますので過大にかん水することはないかと思えますけれども、上限というのは設けておりません。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

10番、鈴木さん。

○10番（鈴木紀夫君） 昨日、実は1ヘクタールの農家、ポンプ車を使って、もう出水期に合わせて入れようということになりまして、その発注をかけたそうです。それが、45万円でした。その半額、1農家で、10アールで、1ヘクタールで補助二十何万円、これがすぐなくなっちゃうような感じなんですけれども、そのときはまた追加されるということですか。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） 今回の補正予算100万円につきましては、概算要求ということで上げさせてもらいました。

随時、その状況を見ながら追加の予算をお願いしていく形になろうかと思います。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

3番、川崎さん。

○3番（川崎哲也君） 3番、川崎です。

鳥獣害対策の備品なんですけれども、熊スプレーであったりプロテクター、盾、ベストなどを買うということなんですけれども、これは誰用の備品なのでしょうか。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） 熊スプレーなどについては忌避剤でございまして、住宅街とかで出た場合に、職員及び猟友会の方にも手伝う実施隊となりますけれども、そちらの方々に使うという形になります。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

3番、川崎さん。

○3番（川崎哲也君） 例えば村民に対して支給するとか、そういうことではないわけですね。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） こちらの方は忌避剤で、カプサイシンというトウガラシ成分が入っております。風向きをちょっと考えないと危険な場合がございますので、あくまでも、対応する自治体の職員の方で使用する形で考えております。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

3番、川崎さん。

○3番（川崎哲也君） ありがとうございます。

では、今度は湧水対策の件なんですけれども、湧水がこれから予測される場合は、何か村の方でマニュアルとかがあってあるのでしょうか。行動指針と云えばいいのか。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） 特にマニュアルといったものはございません。状況を見ながら、職員並びにJAとも協力しながら対応していくような形になります。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

2番、加藤さん。

○2番（加藤つや子君） 2番、加藤です。

すみません。11番役務費なんですけれども、保険料の中身、ちょっと教えていただきたいんですが。3万円なんですけれども、年間契約ですか。

○議長（小澤 仁君） 答弁を求めます。農林課長。

○農林課長（富樫吉栄君） こちらの方は、年間契約です。村としてかける形になります。ハンター保険のように猟友会の個人の方にかけるものではなくて、村としての保険になります。

○議長（小澤 仁君） 答弁を終わります。

そのほか質疑ありませんか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（小澤 仁君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第61号については、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小澤 仁君） ご異議なしと認めます。

したがって、議案第61号については委員会付託を省略します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（小澤 仁君） 討論なしと認めます。

これより議案第61号を採決します。

お諮りします。本案について原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小澤 仁君） ご異議なしと認めます。

したがって、議案第61号は原案のとおり可決されました。

○議長（小澤 仁君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会します。

大変お疲れさまでした。

午前10時20分 散 会